平成24年６月18日

各　位

会 社 名　　株 式 会 社　オ ー バ ル
代表者名　　代表取締役社長　谷本　淳
（コード：7727、 東証第二部）
問合せ先　　取締役兼常務執行役員
管理部門部長　　昨間　英之
（TEL.　03-3360-5061）

（訂正）「平成21年３月期　決算短信」の一部訂正について

平成21年５月15日に発表いたしました「平成21年３月期　決算短信」につきまして、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、訂正箇所は下線にて表示しております。

訂正理由につきましては、本日開示の「過年度有価証券報告書、決算短信等の一部訂正に関するお知らせ」をご参照ください。

以　上

資料６ページ

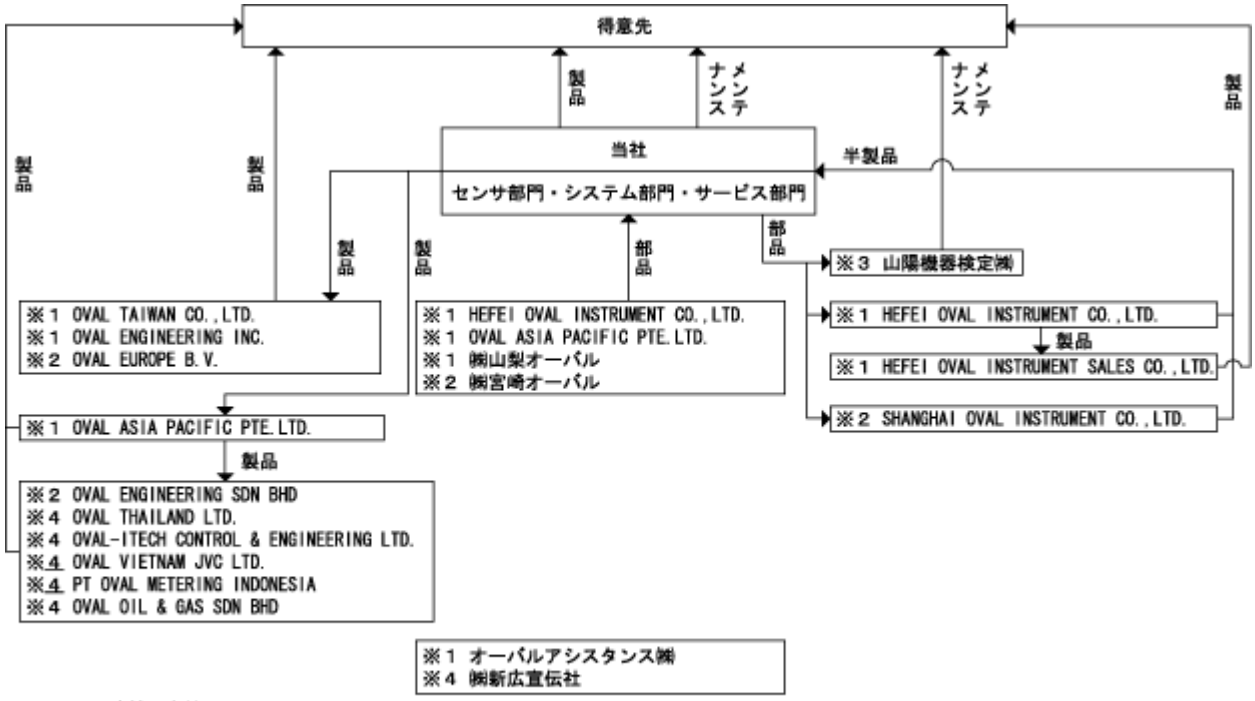
２　企業集団の状況

(訂正前)

当企業グループは、当社、子会社11社及び関連会社７社で構成され、各種流量計、受信器・分析計及び流体制御装置などの計測機器等の製造・販売を主な事業の内容とし、さらに各事業に関連するメンテナンスを行うサービス部門(補修・部品)等の事業活動を展開しております。

(中　略)

事業の系統図は、次のとおりであります。



(注) １．　OVAL ENGINEERING INC.は、当連結会計年度において重要性が増したため、連結子会社となりました。

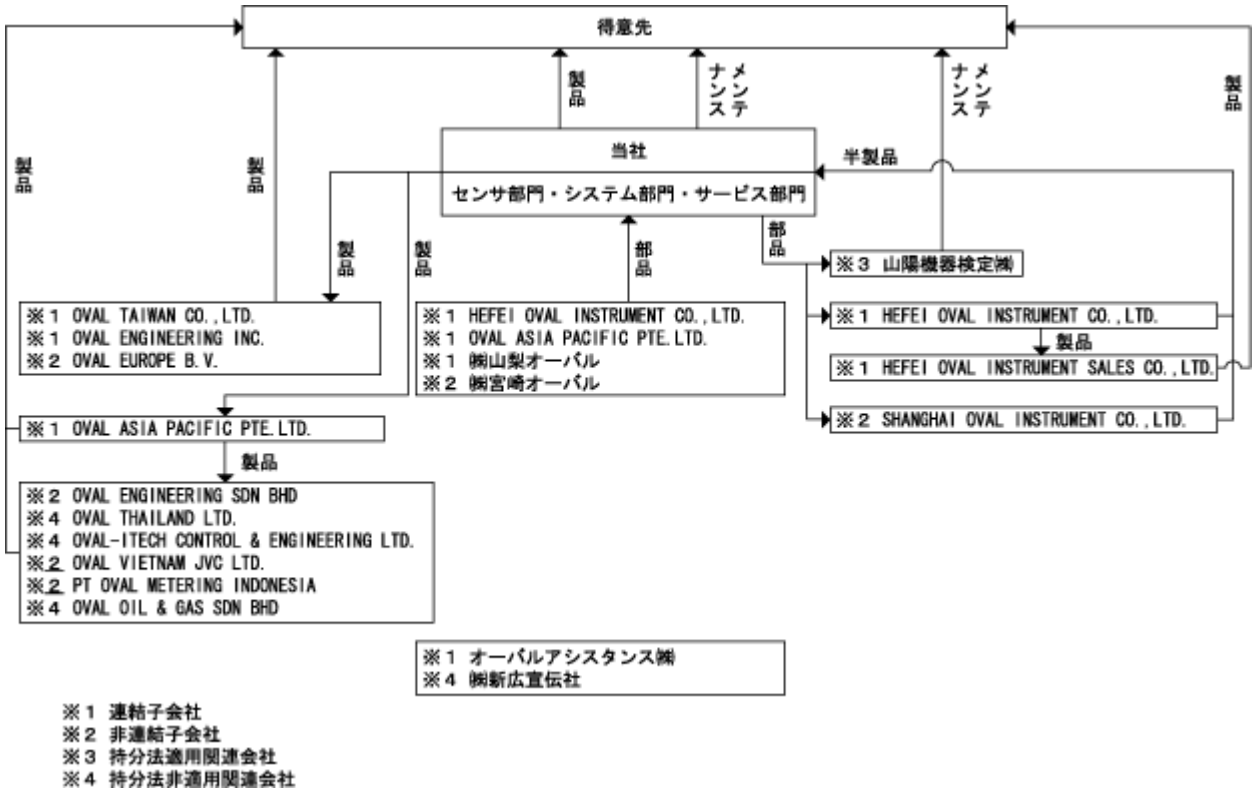
２．　㈱宮崎オーバルは、平成21年３月２日の会社設立により、新たに子会社となりました。

（訂正後）

当企業グループは、当社、子会社13社及び関連会社５社で構成され、各種流量計、受信器・分析計及び流体制御装置などの計測機器等の製造・販売を主な事業の内容とし、さらに各事業に関連するメンテナンスを行うサービス部門(補修・部品)等の事業活動を展開しております。

（中　略）

事業の系統図は、次のとおりであります。



（注）１．　OVAL ENGINEERING INC.は、当連結会計年度において重要性が増したため、連結子会社となりました。

２．　㈱宮崎オーバルは、平成21年３月２日の会社設立により、新たに子会社となりました。

資料15ページ

４　【連結財務諸表】

（６）【連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項】

（訂正前）

前連結会計年度 （自　平成19年４月１日 至　平成20年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成20年４月１日 至　平成21年３月31日）
（前　略）	（前　略）
(2) 主要な非連結子会社の名称等 主要な非連結子会社 SHANGHAI OVAL INSTRUMENT CO.,LTD. OVAL ENGINEERING INC. 前連結会計年度において非連結子会社であったOVAL GAS ENGINEERING KOREA COMPANY は、社名変更し、OVAL ENGINEERING INC. となっております。 連結の範囲から除いた理由 非連結子会社はいずれも小規模会社であり、合計の総資産、売上高、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等はいずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。	(2) 主要な非連結子会社の名称等 主要な非連結子会社 SHANGHAI OVAL INSTRUMENT CO.,LTD. 連結の範囲から除いた理由 同左
２　持分法の適用に関する事項 (1) 持分法適用の関連会社の数　　１社 山陽機器検定株式会社 (2) 持分法を適用しない非連結子会社及び関連会社のうち主要な会社の名称 SHANGHAI OVAL INSTRUMENT CO.,LTD. OVAL ENGINEERING INC. 前連結会計年度において持分法非適用の非連結子会社であったOVAL GAS ENGINEERING KOREA COMPANY は、社名変更し、OVAL ENGINEERING INC.となっております。 (3) 持分法を適用しない理由 持分法非適用会社は、それぞれ当期純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため、持分法の適用の範囲から除外しております。	２　持分法の適用に関する事項 (1) 持分法適用の関連会社の数　　１社 山陽機器検定株式会社 (2) 持分法を適用しない非連結子会社及び関連会社のうち主要な会社の名称 SHANGHAI OVAL INSTRUMENT CO.,LTD. (3) 持分法を適用しない理由 同左
（後　略）	（後　略）

（訂正後）

前連結会計年度 （自　平成19年４月１日 至　平成20年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成20年４月１日 至　平成21年３月31日）
（前　略）	（前　略）
(2) 主要な非連結子会社の名称等 主要な非連結子会社 OVAL ENGINEERING INC. OVAL ENGINEERING SDN BHD PT OVAL METERING INDONESIA OVAL VIETNAM JVC LTD. SHANGHAI OVAL INSTRUMENT CO.,LTD. 前連結会計年度において非連結子会社であったOVAL GAS ENGINEERING KOREA COMPANY は、社名変更し、OVAL ENGINEERING INC. となっております。 連結の範囲から除いた理由 非連結子会社はいずれも小規模会社であり、合計の総資産、売上高、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等はいずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。	(2) 主要な非連結子会社の名称等 主要な非連結子会社 OVAL ENGINEERING SDN BHD PT OVAL METERING INDONESIA OVAL VIETNAM JVC LTD. SHANGHAI OVAL INSTRUMENT CO.,LTD. 連結の範囲から除いた理由 同左
2　持分法の適用に関する事項 (1) 持分法適用の関連会社の数　　１社 山陽機器検定株式会社 (2) 持分法を適用しない非連結子会社及び関連会社のうち主要な会社の名称 OVAL ENGINEERING INC. OVAL ENGINEERING SDN BHD PT OVAL METERING INDONESIA OVAL VIETNAM JVC LTD. SHANGHAI OVAL INSTRUMENT CO.,LTD. 前連結会計年度において持分法非適用の非連結子会社であったOVAL GAS ENGINEERING KOREA COMPANY は、社名変更し、OVAL ENGINEERING INC.となっております。 (3) 持分法を適用しない理由 持分法非適用会社は、それぞれ当期純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため、持分法の適用の範囲から除外しております。	2　持分法の適用に関する事項 (1) 持分法適用の関連会社の数　　１社 山陽機器検定株式会社 (2) 持分法を適用しない非連結子会社及び関連会社のうち主要な会社の名称 OVAL ENGINEERING SDN BHD PT OVAL METERING INDONESIA OVAL VIETNAM JVC LTD. SHANGHAI OVAL INSTRUMENT CO.,LTD. (3) 持分法を適用しない理由 同左
（後　略）	（後　略）